

1 日時 令和4年10月19日（水）13:00～14:15

2 場所 多目的室, 各教室

3 あいさつ (学校長, 委員長)

委員長より P (計画) D (実行) が終わり, C (評価) A (改善) の時期となった。
評価と改善をしっかりと行っていきたい。

4 協議内容

(1) 全国学力学習状況調査の結果について

【校長より】

国語については, 言葉の特徴をとらえたり, 正しく言葉を使ったりする問題は全国平均を上回ったが, 文章の良さを振り返り, その良さを書く問題に課題が見られた。

算数については, 表されたプログラミングでどのような動きができるのかを問う問題は全国平均を上回ったが, ジュースを二人で等しく分けたときに, 濃度がどうなるかを問う問題に課題が見られた。

理科については, 実験器具の名称や使い方を答える問題が全国平均を上回ったが, 光の性質に関する問題で課題が見られた。

児童質問紙については, スクリーンタイムが全国平均より少ないが, 「自分にはよいところがあると思いますか。(自己肯定感)」や「将来の夢や目標を持っていますか。」「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか」の項目が低かった。社会への意識については, 「新聞を読んでいますか。(週に1～3回以上)」で新聞を読んでいる児童の割合が全国比を上回った。

【委員からの質疑】

- ・ 50℃の湯に50℃の湯を足したら, 何℃になるかという問題が私たちの頃にもあった。少し考えたら分かるような問題であるが, 問題文の意味を理解するのが難しい。
- ・ 自分に自信がない子については, 少しのことでもほめてあげないといけないと感じる。
- ・ 放課後児童クラブ ちびっこ隊でもクイズを出しているが, 常識問題を少しひねると難しいようである。
- ・ 光の反射の問題は難しい。
- ・ ジュースを二人で等しく分ける問題は, 実生活の中で理解できるとよい。
- ・ 新聞は, 現在どれくらい家庭がとっているのか。難しい折り紙の本を読んでいる子が学童にいるが, 文章に慣れ親しむには, 好きな本から取り組んでいけるとよいのではないか。
- ・ 数値だけではないが, がんばっていることが分かる。児童同士も認め合っているように思う。

- ・ 「自分にはよいところがあると思いますか。(自己肯定感)」が低いのは、児童の奥ゆかしさではないか。
 - ・ 豊かな人間性が求められる。人権問題と関係している。
 - ・ 何年か(移り変わりを)見ているが、一番いい成績ではないか。図書館で、本の置き場所、並べ方など工夫していることが成果につながっているのではないか。国語の文章のまとめ方は難しいと思う。
 - ・ 普段からの先生方の取組が功を奏している。ストローで高いタワーを作らせてみると、創造性や発想力が豊かになるのではないか。
 - ・ 学習面は、全体的にすばらしい。理科が突出しているがなぜか。今回の考察を受けて、弱いところをフォローしていただきたい。基礎が大切であると思う。
- 全教職員で分析し、課題を意識して授業を行っている。
実験においては、仮説を立て、実験し、考察し、結果をまとめている。
- ・ 「読書は好きですか。」という項目があるが、家でも子どもと読書するようにしたい。
 - ・ 全国学力学習状況調査の問題で、事前対策をしている学校が全国で7割だと報道されていたが、井田川小学校ではどうか。
- このような分厚い冊子の問題を解くことはふだんないので、これに似た問題を使って調査に慣れさせている。
- (2) その他
特になし

5 教育委員会より

2月に学校関係者評価があるため、そこでご意見をお聞かせいただきたい。鈴鹿市全体としては、スクリーンタイムが多く、家庭学習の時間が少ない傾向があるが、井田川小学校では、スクリーンタイムが全国平均より少なく、家庭学習が多いので、よいことである。

6 授業参観(人権学習)(各教室にて)

- 1年 生活 せかいのこどもたち
- 2年 道徳 わたしのすきな色
- 3年 道徳 聞こう！ 考えよう！ わたしたちの問題
- 4年 道徳 伝言実験
- 5年 道徳 子どもの権利条約
- 6年 道徳 女性のイメージ 男性のイメージ

※ 白鳥中学校区人権教育公開授業、保護者対象の授業参観を兼ねて実施した。

7 PTA 教育座談会(自由参加)

みえの親スマイルワーク「子どものよいところについて」

【ファシリテーター】三重県少子化対策課 少子化対策・子ども応援班より2名